



きれいに咲き続けてね!

【緑化委員会】



文責:教頭

自然体験園の桜もあっという間に満開を終え、新緑の季節を迎えました。入学して1ヶ月を過ぎた1年生も、学校の生活にもすっかり慣れ、学級園で水遊びをしたり、どろ遊びをしたり、大好きな大池では、生き物探しもしはじまりました。石探しをしている子もいます。授業では、学校たんけんも始まり、早速タブレットPC(ipad)を使って、“わたしが見つけた学校の〇〇”を写真におさめていました。私も通りすがりに、「先生も写真にとっていい?」と聞かれ、もちろんOKなので、ピースサインで写真を撮ってもらいました。

さて今号は、4月の始業式で副校長先生がお話された、「A君に教えてもらった秘密な場所」の“つづき”になります。なんと、校長室といえますか、学校を飛び出しての副校長講話になります。そして、2年2組のやってきたヤギさんについても紹介します。

「河原には こんなにもたくさんの石がある」

「この石は どこから来たと思いますか」

〔5月2日 副校長講話〕

〔吾妻先生：現地から〕

みなさん、おはようございます。今朝は副校長講話なのですが、副校長がどこかに行ってしまいました。どこにいたのでしょうか? (カメラを河原に向けしばらく動かすと・・・) あっ、あんなところにいました。副校長先生~~~~!

〔ここから渋谷副校長先生〕

あっ、あっ、どうもみなさんおはようございます。すっかり石拾いに夢中になってしまっていました。今日はね、この河原からお話をさせていただきます。

みなさん、4月6日の始業式の時に石の話をさせていただいたのを覚えていますか。その時「つづく」で終わってしまいましたね。理科の授業で中学1年生のA君にこの石(石を写す)のありか、秘密の場所を教えてもらったと話をしたのを覚えていますか。実は、今日は、その秘密の場所よりもさらに川の上流に来ています。

ちょっとまわりの景色を見てもらおうかな。すごく天気良くて、青空が広がっています。川が遠くに見えますでしょうか。あそこに橋が見えますかね。遠くに山が見えますか。烏帽子岳という山ですけど、遠くにきれいに見えます。



ここの場所を簡単に紹介します。(地図を見せる)見えますか。ここを流れているのが千曲川という川ですが、みなさん知っていますか。長野小って書いてあるところの少し離れたところに川が流れています。この川が犀川という川で、松本の方から流れてくる川ですね。この2つの川が合流して、新潟県の方へ行くのですが、先生が今来ている場所は、千曲川を

さかのぼって、この赤い地点（いまここと書いてある地点）にいます。場所は上田市というところになります。この依田川っていう川と千曲川が合流している地点に来ています。もう一度川を見てみましょう。あちらに見えるのが千曲川です。ちょっと上流の方を写していただいて、見えますかね、ちょっと勢いよく流れている川ですけど、それが依田川という川です。ここが合流しているところです。A君に教えてもらった秘密の場所よりも、実は結構上流に来ています。この河原でとれる石を、全校のみなさんに紹介します。

（模造紙の上に集めた石を示しながら）みなさん見えますか。いろんな種類の石を集めたのですが、少し拾っただけで10種類以上ものいろんな色の石が取れました。A君に教えてもらった秘密の場所より上流ですが、同じ石が取れます。A君に教えてもらったおかげで、河原にはこんなにたくさんの石があるんだなあって、先生も勉強になりました。いくつか招待したいのですが、まず、この緑色の石ですけど、ちょっとキラキラしているの見えますか。この濃い緑の色のところは“うぐいす餡”，餡子（あんこ）ですけど、地元では「やきもち石」と呼ばれている石です。緑簾石という鉱物がたくさん含まれている石です。あとですね、この前紹介した石です。このさっきの緑色の石がここにくっついていて、それにサンドイッチのように挟まれている白いところ、実はこれ、水晶の脈です。少し緑がかって青がかかっているの見えますか。少し色がついている水晶で、珍しい石です。

あとですね、A君に教えてもらった石、発見しました。これで見えますか。ちょっと水につけると見えやすくなるので、ちょっとつけてみます。（実際に水につける。）このね、透き通ったところ、玉髓っていう、古墳ってみなさん知っていますか。大昔の王様が住んでいた時代に、その王様のお墓の中から発掘でよく出てくる装飾品で、王様の首飾りとかに使われている石です。この周りがちょっと縞模様になっているけれど、ここがメノウという場所です。



もう1つ見てもらいます。この河原でとった石の中で一番大きな石になりますが、これ見えますかね。これ板のようになっているのですが、この濃い所が玉髓で、真ん中がメノウで次が水晶、3つ宝石が合体している石です。まわりにも（石全体）こういう風になっていて、まわりにずっと脈があって、やっぱり緑の石に挟まれていたようです。実は、この石を見つけたのは去年でした。去年この河原に家族で来たのですが、私の長男の息子が見つけた。ちょっと悔しいなと思って、先生も大きいメノウを見つけないかと思っていますが、いまだ見つけれません。なので今日は、長男に借りてきました。こういう珍しい石も見つかります。

これらの石ですけど、ここにはたくさんの種類の宝石と言われる石が転がっています。みなさんは、この石がどこから来たと思いますか。それはですね・・・、そろそろ10分経ちますので、『つづく』にしたいと思います。

次は、この石のふるさとを訪ねてみたいと思



ます。みなさん、また先生に廊下とかで会ったら、「ここから来たんじゃないかな」とか「こうやって流れてきたのかな」とかね、教えてもらえたらうれしいと思います。

最後に、みなさんに川について知っておいてほしいことを話したいと思います。ちょっと移動しますね。川の近くまで来ました。この川をちょっと見てもらおうと、手前の方はすごく浅く見えます。知っておいてほしいことは、川って、向こうに行くところとちょっと流れが速いところ見えますよね。浅い所でも、入っていくと急に深くなる場所があるのです。ちょっとその証拠があるのですけれど、この斜面見えますかね。途中まで平らなのですが、急にあそこの斜面深くなっていますよね。川が増水する時には、ここら辺まで水は来るのですが、上の方は浅いのですが、浅いから大丈夫だろうと思って、入って進んでいくと急に深くなる場所もあります。そこは流れも非常に速いです。ですので、川の浅いところ入っていくと急に深くなる場所があるので、みなさん覚えておいてください。

それから、いざという時のために、川に行くときはお家の人と大人と一緒に行くようにしましょう。

☆川は急に深くなる ☆川は大人と一緒に行く

覚えておいてください。それでは今日のお話はこれで終わりにします。吾妻先生、カメラマンありがとうございました。全校のみなさん、お話を聞いていただきありがとうございました。千曲川・依田川からの中継をこれで終わります。それでは全校のみなさん、ごきげんよう。この後学校で会いましょう。

ようこそ ヤギさん

2年2組に、ヤギがやってきました。昨年度は、学級園にボルダリングまでできる基地を完成させた2組の子どもたち。1年生から2年生に引っ越しをすることから、基地を解体はしたものの、その屋根や基地の柱となる大きな柱などは大切に残しておきました。

2年生の生活がはじまり、今年はどうな活動をしていくのか考え始めた矢先、生き物とのくらしに思いを巡らせていた有賀先生に、牧場から連絡がありました。

「近くの牧場で廃業する方がいて、その方が、すぐにヤギを飼ってくれるのなら譲ってもいいと言っているけど、どうしますか」

有賀先生は、この報告を受け、羊を飼うのかそれともヤギを飼うのかについて話し合いを続けている子どもたちに、この報告を伝えました。実際にヤギが映る映像も見ながら話し合いを続け、ヤギを飼うことを決断しました。

ヤギの到着は4月28日。昨年度の基地で使える部分をすぐに組み立て、みんなでトントンカンカン、即席の小屋が完成し、何とか28日に間に合いました。そしてヤギさんとのご対面。子どもたちは瞬時に“とりこ”にさせられました。

そしてこの日の夕方、事件は起こります。柵を飛び越え脱走したのです。たまたまそこに居合わせた6年生のKさんが捕まえてくれました。低学年時代にヤギを飼っていたので、ヤギさんの扱いはお手の物でした。みんなでつくったヤギさんのお家での生活はしばしお預けとなり、自然体験園東側にある小屋で暮らすこととなりました。翌日29日からのゴールデンウィーク期間は、ヤギ当番はまだ行わないことから、来

られる子たちでお世話をすることになりましたが、29日の朝は、多くの親子がお世話に来ていました。自然体験園が休日の参観日のような風景となりました。

5月2日の月曜日は、ヤギさんと出会う初めての登校日でした。どんな朝を迎えるのか2組の学級園へ向かうと、学級園に完成させた即席の小屋にヤギさんが入っていました。そして、学級の多くの子がその様子を見つめていました。そんな中、Tさんが小屋へ入り、キャベツを手に持ちヤギさんの口に近づけました。ヤギさんはそのキャベツをおいしそうに食べ始めました。そんなことを2、3回続けると、Tさんは続けて小屋の掃除を始めました。

「T君ずるいよ。なんで小屋に入るの。まだ入っちゃだめだよ」と言われると、「入っていいんだよ。有賀先生がいいって言ったもん。やることある人は入っていいんだよ」

と伝え、ほうきを持ち床の掃除を始めました。すると1人また1人と小屋に入り、大きなちりとりを持ち、Tさんのサポートを数人の子たちが始めていきました。自然と役割が生まれ、朝のお世話がはじまりました。有賀先生が「〇〇してください」なんてことは一切言わず、子どもたちが自ずとはじめていきました。お世話初日にはありますが、“ひとりだち”につながる素敵な場面でした。

ヤギさんの名前をどうするのか。ヤギさんのために自分たちがしなくちゃいけないことは何なのか。ヤギさんを通して2年2組の子どもたちひとりひとりが、成長していくことと思います。学校へ来校の際は、ぜひ2組のヤギさんにもお会いください。



お知らせ

1 新型コロナウイルス感染症の予防について

毎日の朝の健康観察をご家庭でも丁寧に行っていただき、誠にありがとうございます。今後も継続してお願いいたします。なお、風邪症状など少しでも体調が優れない場合には登校を自粛するようお願いします。

2 14日（土）のPTA春の除草作業について

出欠についてご回答いただきありがとうございました。当日8時より開始となります。よろしくをお願いいたします。なお、雨天により中止になる場合には、明らかに14日が雨天の場合には前日13日の18時頃、当日に中止と判断した場合には当日の朝6時に、一斉メールにてお知らせいたします。よろしくをお願いいたします。

3 28日（土）の入学希望者参観日について

お伝えした通り、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、当初予定した『地域公開参観日』は行わず、来年度本校への入学を希望している方々に本校の授業の様子を見ていただくことを目的とする『入学希望者参観日』を実施させていただきます。お子様の授業の様子を実際に見ていただく貴重な機会ではありますが、何卒ご理解の程よろしくをお願いいたします。

なお、6月に計画している低学年ならびに高学年参観日は、実施する予定であります。ご承知おきください。